

我孫子市消費者の会

お知らせ

2020年1月15日 第45期 No. 10-522

事務局 〒270-1143 我孫子市天王台3-7-1-201 和田三千代方 TEL 04-7183-1434

<http://www.abikoshi-syuhisyanokai.net/wp/>

新年明けましておめでとうございます。6日までは空が青い穏やかなお正月でした。お元気にお過ごしでしょうか？今年もよろしく願いいたします。

2020年2月定例会

日時 2月3日(月) 13:30~16:00

会場 けやきプラザ 8F 第一会議室

テーマ 消費生活展をふりかえって

2020年3月定例会

日時 3月2日(月) 13:30~16:00

会場 けやきプラザ 8F 調理室

テーマ 一年の活動のまとめ

消費生活展へ是非ご参加を！

先月も書きましたが、第44回我孫子市消費生活展は下記日程で開かれます。是非ご参加ください。

日時 2020年2月1日(土) 2月2日(日)

10:30~16:30

会場 あびこ市民プラザ(あびこショッピングプラザ内3階)

テーマ このままでは危ない！私たちの暮らし
この中で消費者の会は「人類も危ない！マイクロプラスチックで」と題し、今話題の問題を取り上げました。どうぞお出かけください。

チラシを同封します。裏面の②に、我孫子市消費者の会のパネルの1枚が印刷されています。マイクロプラスチックばかりではありませんが、海に漂うプラスチック類を誤って飲み込んだ「亀」が、死んで浜辺に打ち上げられたというニュースは覚えていらっしゃるでしょうか？亀も死なないようにとの願いから、亀の甲羅に「私たちにできること」を書きました。小さい字で

すが、読んでください。

亀ばかりでなく、もっと小さくなったマイクロプラスチックは、海に漂う様々な有害化学物質が付着しますが、それを魚が食べています。

そして人間が魚を食べれば、人間の体の中に取り込まれていきます。

今回の消費生活展ではこの大きな問題がどうして起きるのかを提示します。

1月10日に、柏市で行なわれた藤原寿和さんの講演会から、要旨を報告します。

～暮らしの中から考えよう～

身近なプラスチックから学ぶ つかう責任

講師 化学物質問題市民研究会

代表 藤原 寿和 氏

私達が便利だとして使っているプラスチックですが、問題が多々あります。

- 1 大量生産・大量消費・大量廃棄によるゴミ問題・埋立処分場の逼迫
- 2 焼却による焼却炉の寿命減と環境汚染問題
- 3 原料の石油資源の枯渇問題
- 4 リサイクルの停滞と海外への輸出問題
- 5 海洋汚染と海洋動物への被害問題
- 6 マイクロプラスチック問題

この中でもゴミの焼却に伴うダイオキシン類(環境汚染物質としては最強のもの)の大気汚染は大きなもの。今はバグフィルターで除去しているが完全なものではありません。従って焼却炉周辺の住民の健康への影響が懸念されています。

また一時期、廃プラスチックを固めてアジア諸国に輸出、受け入れた国は、それを原料にしてプラスチックを作っていました。アジア諸

国がそれを禁止したので、今は行なわれていません。

海洋プラスチック汚染問題

環境中に流失したプラスチックのほとんどは、河川等を通じて、あるいは船舶等からの投棄により「海」に流入します。世界の海に存在しているといわれるプラスチックごみは1億5000万トン。そこへ年間800万トンが新たに流入していると推定されています。800万トンとは、ジャンボジェット機5万機相当だそうです。

マイクロプラスチック問題

5mm以下になったプラスチックをマイクロプラスチックと呼びます。

海洋に流出したプラスチックごみの多くは、海岸での波や紫外線等の影響を受けるなどして、小さなプラスチックの粒子となり、それが世界中の海中や海底に存在しています。

ごみだけでなく、マイクロプラスチックは、洗顔料や歯磨き粉にも使われています。合成ゴムでできたタイヤの磨耗や、フリースなどの合成繊維の衣料の洗濯などからも発生します。

そして、漂流する際にPCBやDDTなどの有害物質が吸着します。では私たちはどうしたら良いのでしょうか？

***使い捨てプラスチック（特にペットボトル）の使用削減**

***マイボトル、マイ箸、マイバッグを持参**

***再使用・リサイクルが容易な商品や包装材の使用を、生産者や流通業者に働きかける**

***地産・地消で、包装材無しのものを使用する**

***プラスチックごみの脱焼却・脱埋立の仕組みを自治体に作らせ、住民は協力する。**

我孫子はもうやっていることばかりじゃない？と思われた方もいるでしょう。今回の消費生活展のように、多くの市民に理解してもらうのも私達の大切な役割だと思いました。



講演会の予告2つ

① 昨年10月に行なう予定だった講演会が台風で延期になりました。再度講師をお願いして開きます。「高齢社会への対応を探る」会と市の共催です。是非ご出席ください。

認知症の発症から看取りまで ～専門病棟の現場から～

日時 2月11日（火・祝）13:30から
場所 アビィホール イトーヨーカドー南口店3階

講師 細井尚人先生（千葉・袖ヶ浦さつき台病院 認知症疾患医療センター長）

定員 先着250名（申込不要）

② 我孫子市消費者の会は会として「さようなら原発」あびこの会に所属しています。今までも代々木の全国集会やデモのお誘いをしてきました。今回は講演会を企画しましたので、是非ご出席ください。

「原発を作った」から言えること ～近くて危ない東海第二原発～

日時 3月1日（日）14:20から

場所 我孫子市民プラザ・ホール

講師 後藤政志氏 NPO法人APAST理事長
元原子力プラント設計技術者

協力券 500円 定員 200名

（後藤政志氏のお兄さんと妹さんは我孫子在住）

協力券は7105-5292加藤

または7183-1434和田へ。

～ ～ ～ ～ ～

2月からタクシー代が実質値上げになります。初乗り料金を普通車で2キロ760円だったものを1.27キロ500円にします。加算運賃は280メートル毎に90円でしたが、260～270メートル毎に100円になります。初乗り料金を安くして利用しやすくしますが、遠くまで乗れば値上げになるという仕組みです。高齢者が増えて免許を返上する人が増えていきますので、値上げはこれからの生活に響きます。

どうぞ皆様お元気で！！